

中学生の学校の部活動とクラブチームの選択の違いに関する研究 —野球部の場合—

高寺将太（生涯スポーツ学科 地域スポーツコース）
指導教員 新井 博

キーワード：部活動，クラブチーム，選択

1. 緒言

現在，中学野球では部活動とクラブチームに分かれている。部活動は，学校教育の一環で行われているものであるため，勝利よりも教育を優先していくものであるのに対して，クラブチームでは，自らクラブチームを選択し，お金を払って野球をすることになるので，勝つこと，上手くなることを目的としていることが多い。実際，プロ野球選手の多くは，部活動ではなくクラブチームに入り，強豪の高校に入るというパターンが多くみられる。

そこで本研究では，中学生の時の選択がこの後の野球人生に大きく影響すると考え，中学生の時にどこまで将来のことを考えていたのかなど，部活動とクラブチームの違いについて明らかにすることを目的とする。

2. 研究方法

本研究の調査対象は，中学時代に野球をしていた，びわこ成蹊スポーツ大学の硬式野球部に所属する名中学校の部活動 20 名とクラブチーム 20 名の計 40 名の部員に 5 段階の選択形式のアンケート調査を実施した。

3. 結果と考察

自分の技術を上げるためにそのチームを選んだという質問では，クラブチームは技術を上げるためという回答が多い結果となった。

野球をする環境の質問では，クラブチームの方が，練習環境が良く入部を決める要因となる結果となった。

将来のことを考えていたという質問では，中学校の部活動よりもクラブチームの方が強豪

校に入りたい，プロ野球選手になりたいという結果になった。

指導者に関する質問では，クラブチームの方が指導者に求めるレベルが高い結果となった。特に指導者が全国大会に出場させたことがあるという質問では中学校の部活動との差があった。

チームのレベルに関する質問では，クラブチームの方は，強豪校に入りやすいという回答が多くあった。中学校の部活動は高いレベルを求めず，クラブチームは高いレベルを求める結果となり，お互いに自分に合ったチームを選択している結果となった。

身体的な部分の質問では，中学校の部活動の方が体力に自信がなかったという結果となった。

4. まとめ

本研究では，中学校の部活動とクラブチームに入部をするにあたってその選択の違いについて調べた。中学校の部活動とクラブチームでは，予想通りクラブチームを選択した人の方が甲子園やプロ野球といったレベルの高いチームを求めていることがわかった。ただ，差は合ったが，中学校の部活動は筆者の予想よりもクラブチームとの大きな差はないということがわかった。

5. 参考文献

- 1) 一般社団法人 全日本少年硬式野球連盟 (<http://www.young-league.com/>)
- 2) 公益財団法人 日本少年野球連 (<http://www.boysleague-jp.org/>)